

各施設長殿

社会福祉法人日本肢体不自由児協会
心身障害児総合医療療育センター
療育研修所

2024年度重症障害児(者)医療講習会(医師対象)

開催について

標記の講習会を下記により開催いたしますので、ご案内いたします。

医療型障害児入所施設、療養介護施設、各種療育施設・一般病院等において、障害児(者)とくに重症児(者)の医療・療育に携わる医師に受講希望者がおられましたら、お申込みいただけますようお願いいたします。

記

- 目的** 本講習会は、各種の療育施設等で、障害児(者)とくに重症児(者)の医療・療育に携わる医師を対象とする。今回はベーシックコースとして設定し、重症児(者)の医療・療育内容のさらなる向上を図ることを目的とする。
- 講習期間** 令和7年 2月 23日(日)～ 2月 24日(祝)
- 講習実施方法** 心身障害児総合医療療育センター療育研修所からのWeb配信、Web受講にて実施。
なお、今年度の講習会参加に対して、日本小児神経学会 小児神経専門医研修単位(2単位)が付与されます。
- 定員** 120名
- 受講資格** 医療型障害児入所施設、療養介護施設、一般病院等において障害児(者)とくに重症児(者)の医療・療育に携わる医師。
- 受講費** 16,500円(資料代を含む)
- 添付書類** ① 講習会要項 別紙(1)
② 講習科目(ご案内) 別紙(2)
- 申込方法** 受講希望者は心身障害児総合医療療育センター ホームページ(下記URL)のアクセスし、申込案内に従い記入し申込書(Excelファイル)を**1月23日(木)**までに、下記のメールアドレスに送付してください。受付後、確認のメールをお送りします。メールが届かない場合は下記まで電話にてお問い合わせください。

9. お問い合わせ

〒173-0037 東京都板橋区小茂根 1 -1 -10

心身障害児総合医療療育センター 療育研修所

電話：03-5965-1136（直通）

FAX：03-3959-7648（直通）

ホームページ <https://www.ryouiku-net.com>

メールアドレス kenshuu@ryouiku.or.jp

別紙（1）

2024年度 重症障害児(者)医療 講習会（医師対象） 要綱

1. 講習期間 令和7年 2月23日(日) ～ 2月 24日(祝)
2. 講習実施方法 心身障害児総合医療療育センター療育研修所からの Web 配信、Web 受講にて実施。
なお、今年度の講習会参加に対して、日本小児神経学会 小児神経専門医研修単位（2単位）が付与されます。
3. 講習内容 講習会の講習科目、時間数、講師氏名等は 別紙（2）のとおり
4. 受講費 16,500円（資料代を含む）
お申し込み後、受付確認のメールをお送りいたします。
講習会費は受付確認書に記載の口座に振り込み下さい。
振込手数料（返金の場合も）の負担は参加者（施設）負担とします。
振込確認後、前日までにID・パスワード、参加番号（1～100等のいずれか）をお送りいたします。
キャンセル（変更）の場合の返金について
2月19日(水)までの申し出は返金します。以後は返金いたしません。
7. その他 お分かりにならないことは、下記にお問い合わせ下さい。
心身障害児総合医療療育センター 療育研修所
電話 03-5965-1136(直通)、FAX 03-3959-7648(直通)
メールアドレス kenshuu@ryouiku.or.jp
ホームページ <https://www.ryouiku-net.com>

2024年度 重症障害児(者)医療講習会（医師対象）のご案内

心身障害児総合医療療育センター

当センターでは、厚生労働省からの委託により、全国の肢体不自由施設、重症児施設等の職員を対象に、障害児の療育についての講習会を開催しています。その一環として、障害児(者)とくに重症児(者)の医療・療育にたずさわる医師を対象とした講習会を開催し好評を得ております。今回、下記のように開催いたしますので、御案内申し上げます。

なお、今年度の講習会参加に対して、日本小児神経学会 小児神経専門医研修単位(2単位)が付与されます。

日時 2025年2月23日(日曜日)～24日(祝日)

対象 医療型障害児施設・療養介護施設、一般病院等において、重症心身障害児者の診療・療育に携わる医師

開催形式 心身障害児総合医療療育センター療育研修所からのZoom配信

日程

2月23日(日曜日)

8:30 Zoom接続開始

9:00-10:10 嚥下障害・誤嚥・経管栄養

北住 映二 (心身障害児総合医療療育センター小児科)

重症児者での誤嚥の病態、嚥下造影検査の実際、間歇的経管栄養法・栄養チューブ挿入困難例への対応・重症児者における胃瘻の注意点等、経管栄養の諸問題

10:20-11:20 重症児者の呼吸障害 病態と対策概説 北住 映二

各レベルでの気道狭窄(中咽頭狭窄、喉頭軟化症、気管軟化症等)、経鼻咽頭エアウェイ法の実際のポイント等の気道狭窄への対応法、positioning(姿勢管理)、吸引のポイント(排痰困難例への鼻からの気管内吸引)等

11:30-12:15 重症児者の呼吸リハ・排痰療法など 大澤 麻記 (心身障害児総合医療療育センター小児科)

陽圧換気(蘇生バッグでの)、カフアシスト、パーカッションベンチレーター、高頻度胸壁振動法等の実際のポイント、気管切開ケースでのこれらの応用の注意点

13:00-15:00 重症児者での人工呼吸器療法の基礎的事項と実際 竹本 潔 (大阪発達総合療育センター小児科)

回路の種類、各種モード、各機種の特徴、NPPV実施のポイント、在宅人工呼吸器療法の注意点など、TPPV、NPPVの基礎的事項と実際的事項等

15:10-17:10 重症児者の栄養・水分電解質管理 口分田 政夫 (びわこ学園医療福祉センター草津小児科)

状態に応じた必要カロリー量の算定、栄養評価法、各種栄養剤の特長と使い方の注意や工夫、微量元素欠乏・低蛋白症などへの対応法、状態に応じた水分必要量の算定、SIADHや唾液からの喪失等の水分電解質の問題等

2月24日(祝日)

8:30 Zoom接続開始

9:00-10:20 重症児者の気管切開・誤嚥防止手術など

堀口 利之 (横浜市立大学附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

気管切開の基礎的事項、気管切開に伴う諸問題(気管腕頭腫加房、肉芽等の合併症等)と対策、耳鼻科医でなくとも可能な内視鏡検査のポイント、誤嚥防止手術(喉頭気管分離手術等)

10:30-11:10 重症児者の気管切開管理の実際の諸問題への対応 北住 映二

変形・腕頭腫加房気管圧排等への対応や合併症防止のための気管カニューレ選択・特注カニューレ活用、吸引のポイント、誤嚥軽減のためのスピーチバルブ、カニューレ交換のポイント・事故除去への対応(学校などでの看護師の挿入研修の実際等)、バギングのポイント等

11:20-11:50 筋緊張亢進への薬物治療

斎藤 義朗 (心身障害児総合医療療育センター小児科)

12:30-13:10 重症児者の上部消化管障害への内科的対応

北住 映二

病態(胃食道逆流症、十二指腸腸通過障害等)、姿勢管理、薬物療法、経鼻(経胃瘻)空腸カテーテル栄養法等

13:20-15:00 重症児者の上部消化管障害の外科的治療、胃瘻造設・管理の実際 世川 修 (東京女子医科大学病院小児外科)

胃食道逆流症への内視鏡手術、変形カニューレケースでの胃瘻造設、胃瘻管理等

15:10-17:10 重症心身障害児(者)のてんかんの治療のポイント

須貝 研司 (ソレイユ川崎 小児科)

受講費：資料代も含め16,500円(消費税込み)

受講御希望の方は、1月23日までに別紙の申込書に必要事項を入力の上、下記アドレスへメールにて、御送付ください。

〒173-0037 東京都板橋区小茂根1-1-10 心身障害児総合医療療育センター療育研修所

ホームページ <https://www.ryouiku-net.com>

E-mail: kenshuu@ryouiku.or.jp